

# 低入札価格調査の実施概要

工事名：九州沖縄農業研究センター倉庫ほか解体等工事

調査を実施した業者名：有限会社 幸明開発

住 所：熊本県熊本市中央区保田窪 1-8-17

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	<p>(有)幸明開発より入札価格の内訳書の提出を求め、予定価格の積算内訳との比較検討を行ったところ、入札価格は、予定価格の56.05%、調査基準価格の100/105の額の63.67%であった。(直接工事費の対予定価格比60.79%)</p> <p>予定価格から大きく減になっている「仮設工事」、「本体解体工事」及び「諸経費」の項目について、事情を聴取したところ、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・仮設工事では、足場材、仮設材が、本体解体工事では、重機、車両等を全て自社手持ちがあり、かつ自社直工で行えるため、経費が節減できる。</li><li>・改修工事は、協力会社の御幸建設他数社において施工できるため、経費が節減できる。</li><li>・諸経費は、最近の建設・土木業界の厳しい状況から日頃よりコスト削減に努め、経営努力を行っている。</li></ul> <p>との事であり、それらのことによって施工内容に影響を及ぼすことはないと判断される。</p>
2 契約対象工事附近における手持工事の状況	現在の手持ち工事(対象工事現場付近)について、県営山の上団地解体B工事 山王(株)からの受注があり、施工能力に問題はない。
3 契約対象工事に関連する手持工事の状況	同 上
4 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	車庫・倉庫からは車で約25分(約20km)程度かかるが、通勤時と仮設材等の運搬だけである。 また、本社事務所からは車で30分(約25km)程度であり、現場対応に問題はない。
5 手持資材の状況	仮設工事の足場資材は仮設材の手持ちがあり、仮設工事費の経費が縮減できるとのこと。

項 目	内 容				
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	外構工事の芝張りにおいては、材工で行える協力会社（有三大緑化：熊本市）があり、コストが大幅に縮減できるとのこと。				
7 手持機械数の状況	ユニック車も含め12台を所有しており、積載、運搬等の経費も削減できるとのこと。				
8 労務者の具体的供給見通し	仮設工事については、自社直工で行えるためコストが縮減できるとのこと。また、外構工事、内装工事においては、協力会社より確保することができるとのこと。				
9 過去に施工した公共工事名及び発注者	熊本県、熊本市、九州地方整備局等の発注工事の実績があり、施工能力については十分と認められる。				
10 経営内容	経営規模等評価結果通知書(写し)、財務諸表(写し)を確認し経営内容は良好と見られる。				
11 上記9の公共工事の成績の状況	添付資料にある「工事成績評定通知書」において、熊本県、熊本市等発注工事の工事成績について高い得点を得ており、特に問題となる点はない。				
12 経営状況	非公表				
13 信用状態	<table border="0"> <tr> <td>① 建設業法違反の有無</td> <td rowspan="3">} 問題なし</td> </tr> <tr> <td>② 法令遵守の状況</td> </tr> <tr> <td>③ その他</td> </tr> </table>	① 建設業法違反の有無	} 問題なし	② 法令遵守の状況	③ その他
① 建設業法違反の有無	} 問題なし				
② 法令遵守の状況					
③ その他					
14 その他の必要な事項	過去において、公共各機関発注の解体工事を請け負っており、施工能力は十分と判断される。				
15 上記1から14までの内容による調査検討結果	本工事契約について、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められない。				